



とうふやのかんこちゃん

よし だ みち こ
吉田道子作

こ ばやし けい
小林 系絵

ふくいんかんしょてん
福音館書店

かんこは、とうふやさんのこどもです。お店は、とんがり山やまのふもとにあります。でも、なかなかおきやくさんがこないで、とうさんは、じぶんのとうふづくりに自信じしんがもてません。とうふの味あじのわかるおきやくさんがくるように、かんこは、とうふの絵えをかいて、店みせのよこのモミジの木のえだにはさみました。

すると、ばっさまギツネと小ちいさなキツネが、店みせにやってきました。とうふをあげると、キツネは、そのおれいに、とうふがおいしくなるひみつの歌うたをでんじゅしてくれました。

